



国際シンポジウム

AIと無償労働の未来：日英比較から

The Future of Unpaid Work:

AI's Potential to Transform Domestic Work in Japan and the UK

AIやIoTなどの技術は家事やケアなどの無償労働をどのように変えていくのでしょうか？ 国際研究プロジェクト「AIと無償労働の未来：日英比較から」（2020～2023年*）は、ジェンダード・イノベーションの視点からこの疑問に取り組みました。本ウェビナーは同研究プロジェクトの最終成果報告を目的としています。スマートテクノロジーの家庭への導入を展望する議論に、奮ってご参加ください。

*本研究は、JST、JPMJRX19H4 の支援を受けたものです。

研究報告

永瀬伸子（お茶の水女子大学）

「日英共同プロジェクト Domestic AIの紹介」

ルル・シー&ヴィリ・レードンビルタ（オックスフォード大学）

「家事自動化の専門家デルファイ予測」

エカテリーナ・ヘルトグ（オックスフォード大学）

「誰がロボット妻を望むだろうか？ 英国における家事自動化技術の利用意向」

永瀬伸子（お茶の水女子大学）

「日本における消費者の家事自動化機器の利用意向」

福田節也（国立社会保障・人口問題研究所）

「無償労働の世代間移転：テクノロジーは将来の無償労働需要の増大に対応できるのか？」

モデレータ: 松倉力也（日本大学）

2023年 **11月24日（金）** 18:00-20:00（日本時間）
9:00-11:00（英国時間）

Zoomウェビナー（日英同時通訳）

プログラム詳細

<https://www.cf.ocha.ac.jp/igi/j/menu/event/20231124.html>

お問い合わせ

ジェンダード・イノベーション研究所事務局
igi-office@cc.ocha.ac.jp

参加費無料
要事前申込



【主催】お茶の水女子大学ジェンダード・イノベーション研究所（IGI）
「AI等のテクノロジーと世帯における無償労働の未来：日英比較から」プロジェクト
（JST JPMJRX19H4支援）